

## NAIST バイオ修了生による不定期エッセイ (第6回)

### NAIST バイオ修了生 (卒業生) 有志ブース@NAIST EXPO2025 報告

2025年9月27日(土)に、NAISTのオープンキャンパスイベント「NAIST EXPO2025」が開催され、修了生有志ブースを出展してきました。ゲリラ的な小規模の企画として2022年から出展しており、今年で4回目となります。今年は、バイオ研究棟の玄関入って正面のロビー、以前には各研究室紹介のパネルがあった場所、に掲示物と机を広げました(写真参照)。

いきなり余談になりますが、この「各研究室紹介のパネル」。私が時々NAISTを訪れる際には、いつも楽しみにしていました。これらのパネルを巡ることで、その時にNAISTバイオで行われている研究を、量と質と共に感じることができました。今は展示して無いようで、個人的にはとても残念です。「NAISTのすべての研究室が1研究科に集約されることにより「建物=研究科」の関係が希薄になっている、隨時パネルをアップデートさせる負担が大きい、あるいは私のように紹介パネルを楽しむ人が少なくなっている」、などの事情があり、終了してしまったのかもしれません。

今年の修了生ブースには、修了生5名、学生5名、教員2名、受験生1組、一般の方3組が来てくださいました。残念ながら、盛況!というような企画では無く、お会いできる人数は少ないのですが、「NAIST」というご縁を通じていろいろなお話しできる楽しい機会です。

今年のイベントでは、複数名の学生の方とお話しできたことが印象に残っています。その学生の方が考えておられることをお聞きして、それに対して私の個人的な経験やそこから導き出してきた考えを伝え、ああだこうだ、といろいろお話しできました。一期一会での小さな会話であり、単なる雑談ではありますが、それを通して何かひとかけらでも、その学生さんにとって役立つことにつながれば良いな、と思います。

このイベントの意義とか、開催で得られるアウトプットについて真剣に考えると、費用対効果の良いイベントでは無いのですが(笑)、続けていく中で何か良いことが起こるはず!という気持ちでいれば、本当に何か良いことが起こるんじゃないかな、と楽観的に考えています。状況が許すかぎり、また気持ちが続く限り、NAIST Expoの中で、あるいはその他のイベントの中で、修了生有志ブースを続けて行こうと思っています。



さて、本年2025年は、1994年にNAISTに参画したバイオ1期生にとって約30周年目となります。11/15(土)に、大阪梅田で30周年イベントを開催します。1期生20人以上、教員の方10人近くが集まる予定です。各人いろいろな事情があり、20周年イベントに比べて参加できる人数は少なくなりますが、集まれた者同士で、まだまだ60歳、70歳そしてたぶん80歳まで続く私たち自身の今後についてなど、有意義な話ができるることを楽しみにしています。

さらに今回は、私たちよりも10年若い10&11期生の幹事の方々と意気投合し、10&11期生の20周年イベントと同時に開催します! 1期生同士だけでなく、10&11期生そして教員の方々と、世代を跨ぐ集いでどんな感じになりますでしょうか? 後日の開催報告お楽しみに。